

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福井県福井市
本事業の担当部局名 総務部未来づくり推進局女性活躍促進課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分	重点メニュー							
関連事業メニュー	1.2.1 自治体間連携を伴うライフデザイン・結婚支援重点推進							
個別事業名	出愛・恋々(であいこいこい)応援事業					新規／継続 (一般財源での 実施も含む)	継続	
実施期間	令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	平成29年度	
総事業費(A)(円)	1,224,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)		0	差引額(A-B)(円)	1,224,000	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	1,224,000							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	340,000	0	0	0	133,000	16,000	
	対象経費支出予定額	340,000	0	0	0	133,000	16,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計	
	総事業費	0	55,000	0	680,000	0	1,224,000	
	対象経費支出予定額	0	55,000	0	680,000	0	1,224,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け	<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本市では、人口減少対策として令和5年度に「福井市デジタル田園都市構想総合戦略」を策定した。 本戦略では、少子化対策として、基本目標の1つに「結婚・出産・子育てに希望がもてる全国トップクラスの環境づくり」を、基本的方向として「安心して結婚、出産、子育てができる支援の充実」「福井らしい全国トップクラスの子育て環境づくり」「子どもたちの将来の夢をかなえる教育環境づくり」「女性活躍促進、ワーク・ライフ・バランスの充実」を掲げ、結婚から出産・子育てまで切れ目のない支援を充実する取組を総合的に推進する。 <本個別事業の位置付け> 本総合戦略において、基本的方向「安心して結婚、出産、子育てができる支援の充実」の具体的施策として「結婚意識の醸成と出会いから交際、結婚に至るまでの支援」を掲げ、結婚を考える若者に対して結婚に前向きな意識を醸成するとともに、出会いの場の提供や交際サポート等を総合的に実施し、出会いから交際、結婚に至るまでの一貫した支援を推進していく。 結婚支援の取組として本個別事業は、独身男女の婚活意欲やスキルを高め、多様なニーズに対応した出会いの場の提供、フォローアップを組み合わせるものである。						

	番号	項目	内容
個別事業の内容	1	婚活スクール学び編 (婚活意欲や婚活スキルを高める講座の開催)	①婚活グループレッスン講座 内 容: 婚活のプロから婚活の心構え等を学ぶグループワーク形式のレッスン講座を開催 対象者: 誠実に結婚を希望する20・30代男性 開催数: 年間2回 参加者: 定員20人×2回(年間40人) ②婚活意欲を高める自分磨き講座 内 容: 婚活意欲を高めるセミナーと自身の魅力を高める講座をセットで開催 対象者: 20・30代女性(ターゲットは婚活初心者や未経験者) 開催数: 年間4回 参加者: 定員20人×4回(年間80人) ③婚活スキルを高める個別レッスン講座 内 容: 講師と1対1で個別の悩み相談や参加者に合わせた具体的なアドバイス等を行う個別レッスンを開催 対象者: 誠実に結婚を希望する20・30代男女 開催数: 年間8回 参加者: 定員6人×8回(年間48人) ④試しに体験できる婚活練習イベント 内 容: 婚活スキルを学ぶ男女別講座とお見合いの練習をセットで実施する婚活イベントを開催 対象者: 20・30代男女(ターゲットは婚活初心者や未経験者) 開催数: 年間1回 参加者: 定員 男女各12人(年間24人) ⑤結婚意識を高める未来デザイン交流会 内 容: 結婚、子育て等のライフプランを描く未来デザイン交流会を開催 対象者: 20・30代男女(ターゲットは婚活初心者や未経験者) 開催数: 年間1回 参加者: 定員20人(年間20人) ⑥親のための結婚応援セミナー 内 容: 独身者を取り巻く現状や親子の関わり方等を学ぶセミナーを開催 対象者: 20・30代独身の子を持つ親 開催数: 年間1回 参加者: 定員30人(年間30人) 【募集チラシ配布内訳(1回あたり): 公益施設設置800部、店舗・協力企業等配布700部、協議会・他市町配布500部】
	2	婚活スクール実践編 (出会いの場の提供)	①1対1のお見合い婚活イベント 内 容: 当日使えるコミュニケーション講座と1対1のお見合いをセットで実施する婚活イベントを開催 対象者: 誠実に結婚を希望する20・30代男女 開催数: 年間2回 参加者: 定員 男女各20人×2回(年間80人) ※R6.7月に実施した同様のイベント申込者数 男性82人・女性20人(定員 男女各20人) ②縁活お助け人(仲人ボランティア)による相談会 内 容: お見合い相手や出会いの場の紹介等、縁活お助け人と1対1の個別相談会を開催 対象者: 誠実に結婚を希望する20・30代男女 開催数: 年間1回 参加者: 定員15人(年間15人) 【①②募集チラシ配布内訳(1回あたり): 公益施設設置800部、店舗・協力企業等配布700部、協議会・他市町配布500部】 ③ふくい結婚応援協議会への加盟及びマッチングシステムの広報実施 婚活スクール参加者への継続的な出会いの場を提供するため、引き続き「ふくい結婚応援協議会」に加盟し、協議会のマッチングシステムへの登録を促すとともに、マッチングシステムを中心とした広報を展開する。 (下記広報にかかる協議会事業費を負担金として福井市で計上し、県事業「オールふくい連携婚活応援事業」では下記含め広報事業を対象外経費として計上) ・広報事業: 夏祭り広報ツールへのマッチングシステム広告掲載 大人数の観客が訪れる福井フェニックスまつりを絡めた広報ツールにマッチングシステムの広告を掲載 訴求対象: 県内在住の20・30代男女(メインターゲット)とその親 選定理由: 広告媒体として下記特長があり、訴求対象と合致するため ・毎年、県内各市町から老若男女問わず約80,000人の観客が訪れる ・広告入りうちわ(広報ツール)をまつり会場、福井駅、店舗、施設等で配布 広告内容: 広告入りうちわ配布(1,000枚×7口)、ラジオCM(20本×7口) 【婚活イベントと他の結婚支援との有機的な連携】 ・婚活意欲やスキルが高まった婚活スクール学び編1①②③の参加者を優先してイベントに参加 ・仲人ボランティア「縁活お助け人」によるイベント中の男女間交流やイベント後のサポート体制を構築 ・協議会と連携し、スクール参加者のマッチングシステム登録による継続的な出会いの場を提供
	3	(参考)自治体間連携事業における協議会の概要	(名称)ふくい結婚応援協議会 (構成)県、全市町 県と市町が、地域における結婚支援の実情と課題の共有、県と市町の役割分担に関する検討、今後の取組の協議を行い、協力して出会いの機会を創出するための協議会を設置する。令和7年度から県産業労働担当部署も参画し、多面的な結婚支援事業の取組推進に係る方策を議論する。

4	(参考)自治体間連携事業における交付金活用自治体	・福井県 個別事業名「オールふくい連携婚活応援事業」			
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> <過年度の本個別事業で浮かび上がった課題> ・依然として男性に比べ女性の婚活スクール参加申込者が全体を通して少なく、女性参加者を増やすこと ・婚活スクール参加者は30代が多く、20代から婚活を始める男女を増やすこと <課題への対応(ステップアップ)> ・20代や女性のスクール参加者を増やすため、これまで男性限定で開催してきた個別レッスン講座の対象に女性も加え、個別の現状に応じた具体的なアドバイスを行う。				
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	結婚意識が明確になり、さらに結婚への意欲が高まった割合		%	90 (R9年度)	93 (R6. 12時点)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1. 48 (R4年)	
	婚姻件数		件	1, 099 (R4年)	
	婚姻率			4. 3 (R4年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	婚活スクール参加者数	人	303 (R7年度)	243 (R6. 12時点)
	②	募集定員数に対する参加者の割合	%	90 (R7年度)	90 (R6. 12時点)
	③	実践編参加者のうち、ボランティアの支援を受けた者の割合	%	80 (R7年度)	90 (R6. 12時点)
	④	マッチングシステムを登録している婚活スクール参加者数	人	100 (R7年度)	53 (R6. 12時点)
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	90 (R7年度)	97 (R6. 12時点)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	90 (R7年度)	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	90 (R7年度)	93 (R6. 12時点)
	④	婚活(子の婚活)に対し自信がついた学び編参加者の割合	%	80 (R7年度)	88 (R6. 12時点)
	⑤	婚活スクール実践編の引き合わせ成立数	人	40 (R7年度)	22 (R6. 12時点)
	⑥	婚活に前向きになったマッチングシステム登録者の割合	%	90 (R7年度)	96 (R6. 12時点)
	⑦	システム登録している婚活スクール参加者に対する引き合わせ成立数の割合	%	45 (R7年度)	32 (R6. 12時点)
	⑧				

(令和6年度補正分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 福井県福井市
本事業の担当部局名 総務部未来づくり推進局女性活躍促進課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分		一般メニュー							
関連事業メニュー		1.1.4 その他、ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
個別事業名		結婚いい＼！（ぜっ）発信事業				新規／継続 （一般財源での実施も含む）	新規		
実施期間		令和7年4月1日		～	令和8年3月31日		事業開始年度	令和7年度	
総事業費（A）（円）		15,000		寄付金その他の収入予定額（B）（円）		0		差引額（A-B）（円）	15,000
対象経費支出予定額（円） ※補助率を乗じる前の額		15,000							
費用内訳（円）	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費		
	総事業費	15,000	0	0	0	0	0		
	対象経費支出予定額	15,000	0	0	0	0	0		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	区分	委託料	使用料及び賃借料	備品購入費	負担金	補助金	計		
	総事業費	0	0	0	0	0	15,000		
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	15,000		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0		
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。							
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 本市では、人口減少対策として令和5年度に「福井市デジタル田園都市構想総合戦略」を策定した。本戦略では、少子化対策として、基本目標の1つに「結婚・出産・子育てに希望がもてる全国トップクラスの環境づくり」を、基本的方向として「安心して結婚、出産、子育てができる支援の充実」「福井らしい全国トップクラスの子育て環境づくり」「子どもたちの将来の夢をかなえる教育環境づくり」「女性活躍促進、ワーク・ライフ・バランスの充実」を掲げ、結婚から出産・子育てまで切れ目のない支援を充実する取組を総合的に推進する。 <本個別事業の位置付け> 本総合戦略において、基本的方向「安心して結婚、出産、子育てができる支援の充実」の具体的施策として「結婚意識の醸成と出会いから交際、結婚に至るまでの支援」を掲げ、結婚を考える若者に対して結婚に前向きな意識を醸成するとともに、出会いの場の提供や交際サポート等を総合的に実施し、出会いから交際、結婚に至るまでの一貫した支援を推進していく。 結婚に前向きな意識を醸成する取組として本個別事業は、結婚を考える若者が福井での結婚生活を営む夫婦の声に触れ、体感したことをSNS等で広く発信するものである。						
個別事業の内容	番号	項目	内容						
	1	結婚生活の訪問取材・SNS発信	・Z世代による結婚生活SNS発信 Z世代の若者がリポーターとなり、実際に結婚生活を営む家庭を訪問取材し、体感した内容・感想を若者目線でまとめ、SNS（Instagram）を中心に広く発信 リポーター：Z世代の若者 訪問取材先：福井で結婚生活を営む夫婦5組 <実施方法> ①Z世代のリポーターを募集 ②リポーター2人1組で訪問取材 ③SNS（Instagram）等で発信						
	2								
	3								
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組（ステップアップ）>								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	結婚意識が明確になり、さらに結婚への意欲が高まった割合		%	90 (R9年度)	93 (R6.12時点)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.48 (R4年)	
	婚姻件数		件	1,099 (R4年)	
	婚姻率			4.3 (R4年)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	SNSリーチ数・ホームページ閲覧数	件	1,500 (R7年度)	—
	②				
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	—	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	—	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	90 (R7年度)	—
	④	事業に携わった若者の満足度	%	80 (R7年度)	—
	⑤				
	⑥				
	⑦				
	⑧				